



平成30年度

—夢に挑戦—

あなたの未来を拓く

『創業塾』

～ビジネスプランの勘所はこれで決まり～

このたび泉南市商工会では、泉南市内の起業・創業を推進するため、起業・創業を成功に導くビジネスプランを理解し、作成できるスキルを身につける「創業塾」を開催します。また、创业者の増加と定着を図っていくため、7つの支援機関で構成する「泉南市創業支援ネットワーク」の各機関に相談窓口を設置するとともに、創業支援に関する施策情報等を提供するなど、創業希望者へきめ細やかなサポートを行っていきます。ぜひ、ご参加ください。

(主催：泉南市商工会)

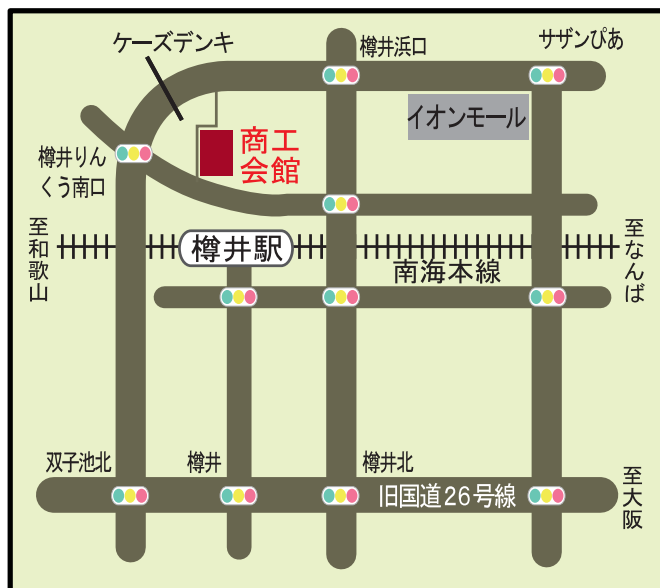
日時	平成30年 8月19日・26日、9月2日・9日 各日曜日 各日とも 9:00～12:00 (3時間×4回)		
会場	泉南市商工会館 会議室 (泉南市りんくう南浜 2-5)		
定員	30名 (先着順) ※定員に達し次第締め切ります。	参加対象	起業・創業を目指す方 ※すでに創業されている方も受講できます。
受講料	2,000円 (全4回) ※初日の受付にて申し受けます。		
内容	創業に必要な「経営・販路開拓・財務・人材育成」の4つの分野が習得できます。 (詳細は裏面参照)		

4つの分野を習得された方には、

- ★创业者向け信用保証の拡充
- ★株式会社設立時の登記に係る登録免許税の減額などのメリットがあります。

<申込方法>

受講をご希望の方は、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、**8月17日(金)**までにFAX(483-5321)にてお申込みください。



お申し込み
お問合せ先

泉南市商工会

〒590-0535 大阪府泉南市りんくう南浜 2-5
TEL: 483-6365 FAX: 483-5321

日程		項目	講義内容	講師
第1回 経営	8月19日 (日)	9:00~	創業の心構え ①なぜ創業なのか(創業の目的、自分らしく仕事をする) ②何で創業するか ③創業時に知っておきたいマインド ④創業準備で心がけること	e&i経営研究所 高野 淨 氏
		10:00~	ビジネスコンセプト ①ビジネスの目指すべき姿を描く ②顧客の視点(顧客価値、ターゲット顧客) ③競合の視点(戦場、競合他社) ④自社の視点(強み、独自資源) ⑤戦略の一貫性	
		11:10~	ワークショップ ビジネスコンセプトをまとめる	
第2回 販路開拓	8月26日 (日)	9:00~	マーケティング ①マーケティングとは ②ターゲット顧客の明確化 ③商品・サービスの作り方 ④ポジショニング	e&i経営研究所 高野 淨 氏
		10:00~	販促活動 ①売上アップの基本法則 ②お客様の購買プロセス ③集客のための打ち手 ④顧客成長集客モデル ⑤顧客に届くメッセージ ⑥店舗経営における集客と販促	
		11:10~	ワークショップ ①ペルソナ分析 ②商品・サービスの作成 ③集客プランの作成-4P、広告(メディア、メッセージ)	
第3回 財務	9月2日 (日)	9:00~	会計の基礎 ①売上・費用・利益の関係 ②利益計画	e&i経営研究所 高野 淨 氏
			財務諸表 ③損益計算書 ④貸借対照表 ⑤資金繰り表	
		10:10~	実行計画 ①業務プロセス ②商圈調査・立地調査 ③開業手続き ④開業準備	
		11:10~	ワークショップ ①簡単な計算問題-損益分岐点、損益計算書 ②必要な経営資源のリストアップ	
第4回 人材育成	9月9日 (日)	9:00~	雇用と人材育成 ①採用する時に考慮すべきこと ②就業規則 ③人材育成の考え方	高野 淨 氏
		9:50~	創業融資制度 日本政策金融公庫の融資制度・創業計画書	日本政策金融公庫
		10:20~	地域金融機関の創業融資	金融機関担当者
		11:00~	創業にかかる泉南市の支援制度	泉南市担当者
		11:20~	創業支援施策 商工会の創業支援	泉南市商工会担当者
		11:40~	まとめ 全体の振り返り	高野 淨 氏

<講師プロフィール>

高野 淨 氏 (e&i経営研究所 代表)

約27年間、家電メーカーで技術、生産、販売、環境分野の経営改革やIT化を推進。
2008年独立。開業後は中小企業・小規模事業者の経営戦略、創業、マーケティング
生産改善、環境経営、省エネ、IT化などを支援。
中小企業診断士・ITコーディネータ・エネルギー診断プロフェッショナル



泉南市商工会 行 (FAX: 483- 5321)

平成30年度『創業塾』参加申込書

ふりがな 氏名		年齢		現在の職業	
現住所	(〒 -)				
連絡先	TEL :	FAX :	E-Mail :		
連絡事項					

本申込書にご記入いただきました個人情報は、泉南市商工会及び泉南市からの各種連絡・情報提供等に利用することがあります。